

# デンマークにおける ICTの活用による生涯学習支援

# デンマークにおける生涯学習の定義・位置づけ

デンマークにおける生涯学習は

- ・ 教養学習(フォルケオプリュスニング)の伝統
- ・ 知識基盤社会のための人材育成

2つの背景を持つ包括的な概念である。

グローバル  
経済における  
国家戦略  
(2006)

生涯学習のための  
国家戦略  
Education and lifelong  
skills upgrading for all  
(教育省 2007)

グローバル化・  
知識基盤社会への対応

教育の機会保障

成人教養教育の伝統

- ・ 社会のあらゆる場面における人々の知識、スキル、コンピテンシーを強化し、活用する。
- ・ 学校教育のみならず、成人教育、継続教育、職場における教育、協会や余暇活動を通じた教養教育などのすべての学びを対象とする。  
(教育省 2007)

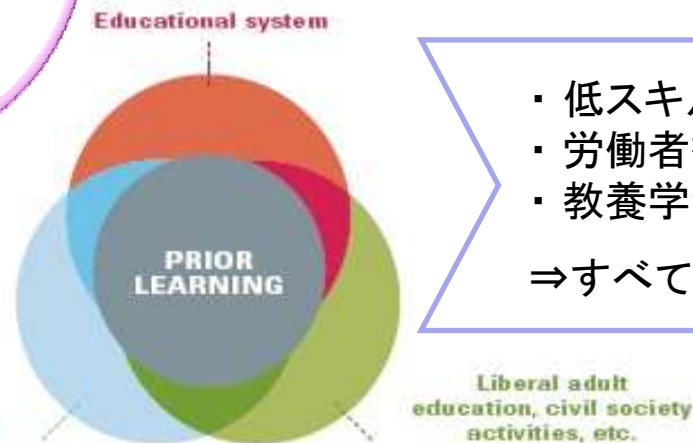
生涯学習のための  
国家戦略

Education and lifelong  
skills upgrading for all  
(教育省 2007)

- 一貫性のある教育システムの整備
- 教育の国際化への対応  
(例: 英語学習の強化、奨学金新設など)
- 労働市場のニーズに対応した、質の高い成人教育の提供
- 学習のためのガイダンスおよびカウンセリングの実施  
(例: "My Competence Portfolio" ・オンラインの簡易アセスメントなど)
- リアルコンピタンス認証の促進

成人教育・継続教育  
における  
リアルコンピタンス  
認証の拡張法  
(教育省 2007)

- 学位や資格、証明書などの明確な形に表れていない、個人が持つ能力(リアルコンピタンス)を公的に認証
- 学習活動への参加や効率的な学習活動を支援
- 判定費用の公的な補助 (例: 成人基礎教育)



- 低スキル層のコンピテンシー強化
  - 労働者を対象とした教育機会の保障
  - 教養学習とフォーマル教育のリンク
- ⇒すべての市民が生涯学習に参加

# デンマークにおける成人教育の概要

## 成人基礎教育

- 低スキル・コンピテンシー層を対象とした“セカンド・チャンス”としての基礎教育
- 移民等を対象とした第2言語(デンマーク語)学習

- 成人教育センター (VUC)
- 高等学校
- 語学学校 など

## 職業教育訓練

- 低スキル者を対象とした職業教育訓練
- 一般労働者対象の職業教育訓練
- ディプロマ、マスターレベルの継続教育

- 職業教育訓練センター (AMUセンター)
- 成人継続教育センター (VEUセンター) など

## 成人教養教育

- 教養学習 (就業後や余暇などに参加するスクール、学習サークルなど)
- 非営利団体、余暇活動など

- 国民高等学校
- イブニングスクール
- ダウホイスコーレ など

- 労働力人口の60%がいずれかの学習プログラムに参加
- 成人教育・継続教育における予算 約50億クローネ (なお、公民全体では150億クローネ)

- 年間延べ約73万人が参加
- 予算 約6億クローネ
- 国内団体数 約10万

# 生涯学習におけるICT活用政策

## 成人基礎教育

## 職業教育訓練

## 成人教養教育

### 「e-ラーニングのための方針」

科学技術・イノベーション省策定（2007年）

### 成人教養教育法改正

教育省（2006年）

- 科学技術・イノベーション省：  
教育セクターを含め、国全体のICT活用推進を担う
- 2003年 ICT総合計画「賢くITを利用する」を受けて策定
- ① 子ども・若者  
② 高等教育機関  
③ 公共セクター従事者  
④ 民間セクター従事者  
⑤ 市民

5グループごとにイニシアチブを打ち出す。

- 教養教育（フォルケオプリュスニング）の伝統による、対面学習重視の原則
- 「フレキシブルな学習」の許可へ（30%まで）  
⇒教養教育の領域における遠隔学習が認められる。

## 「e-ラーニングのための方針」

科学技術・イノベーション省策定（2007年）

1. 子ども・若者
  - 携帯電話やインターネット等の利用を通じて有している高いICTスキルを活用し、新たな形態のe-ラーニングのためのプラットフォームを築く
  - 慣れ親しんでいるメディアやデジタル空間等を活用し、自然科学、語学、ICTなどの分野の学習意欲向上を目指す
2. 高等教育機関
  - 就業状況や地理的障害を問わない柔軟な学習機会を整備し、学習者を拡充する
  - 先進的な取組例を活かし、啓発・動機づけ、教育者のICTスキル向上支援などを行う
3. 公共セクター従事者
  - 社会福祉制度の改革・拡充に伴う教育訓練へ率先してe-ラーニングを取り入れる
  - 公務員のための学習マネジメントシステム(LMS)を地方自治体まで拡充する
4. 民間セクター従事者
  - 基礎学力、職業能力、ICTスキルの向上を目指し、日常生活の中での学習活動を支援し、コンピテンシーを強化する
5. 市民
  - 公共機関や民間のデジタルサービスを活用するため、アクセスの機会を拡充するとともに、ICTスキル・コンピテンシー強化のためのe-ラーニングを支援する

# 生涯学習におけるICT活用の事例

## e-ラーニングのための国立知識センター

成人基礎教育、職業教育訓練のためのe-ラーニング教材の開発、および運用支援

### 【組織概要】

- 教育省が設置した知識社会化のための国立知識センターの1つ。教育省の支援を受ける
- プログラマー、教育コンサルタント、教員兼務者など25名程度が在籍

### 【内容】

- 公共機関、学校、職業教育訓練機関、企業等の依頼を受けて教材開発を行う
- 開発資金はプロジェクト単位（政府、自治体、企業等）



## 成人基礎教育

### 《成人のための数学教材開発プロジェクト》

- タクシーの支払い、買い物などの具体的な場面を想定した問題を使用している
- 解説、理解度テストなどのコンテンツを含む
- 教材は成人教育センター(VUC)などで使用される

**Problem**    **Løsning**    **Opsummering**

Prisen pr. km. 8 Kr.    Startgebyr: 20 Kr.    Du har i alt: 100 Kr.

INFO | Kr20 | VAGT | DIST | RADIO  
002000 KR.  
TAX: 1 Km: 0,0  
03:35  
TAX KORT  
TAX STOP

Du kan opstille en simpel ligning for at regne ud, hvor mange kilometer, du kan køre med Taxien. Du ved, at prisen pr. km er 8 kr., startgebyret er 20 kr. og du har i alt 100 kr.

**Problem**    **Løsning**    **Opsummering**

Jeg skal med Taxi hjem fra byen og har 100 kr. tilbage. Det koster 8 kr. pr. kilometer at køre med Taxi og 20 kr. i startgebyr. Hvor langt kan jeg køre med Taxi for de 100 kr.?

INFO | Kr20 | VAGT | DIST | RADIO  
002000 KR.  
TAX: 1 Km: 0,0  
03:35  
TAX KORT  
TAX STOP

Du skal opstille en ligning for at udregne, hvor mange kilometer du kan køre med en Taxi for 100 kr.

Når du vil opstille en ligning ud fra en tekst, skal du starte med at sætte  $x$  til at være den ubekendte størrelse, som du gerne vil regne ud.

$x$  = det antal kilometer, som du kan køre med taxien.

Dernæst skal du gange  $x$  med prisen pr. kilometer. Og lægge den faste værdi på startgebyret til.

Dette sættes til at være lig med den samlede pris, som du i alt vil bruge på at køre med taxien.

Dvs.  $8x + 20 = 100$

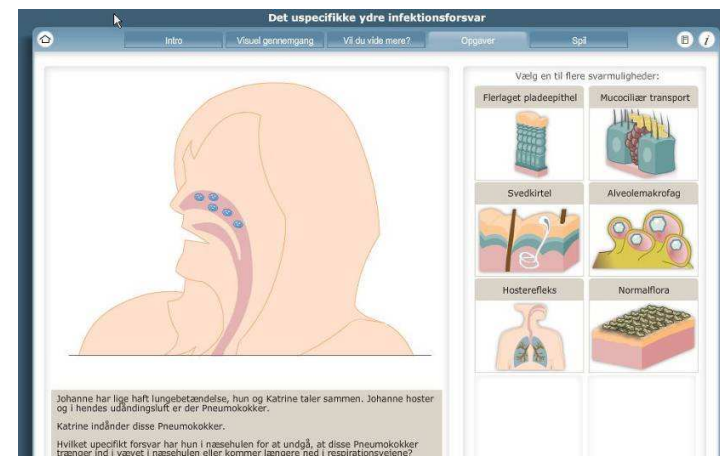
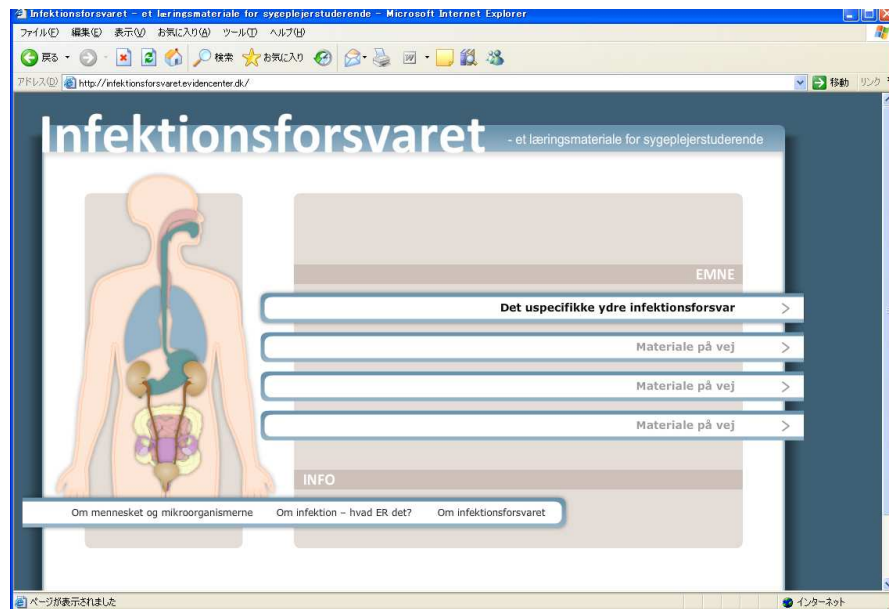
【例】タクシーの支払いを題材にした解説場面



## 職業教育訓練

### 《医療従事者・学習者のための教材開発プロジェクト》

- 医学生や看護学生、医療現場従事者などを対象とした学習プログラム
- 解説、理解度テストなどのコンテンツを含む
- 教育省による職業教育訓練のためのe-ラーニング教材開発プロジェクトとして開発



左:トップページ

上:【例】飛沫感染についての解説場面

# 生涯学習におけるICT活用の事例

## ロスキレ成人教育センター(VUC)

LMSの活用により、成人基礎教育の学習者を対象とした遠隔学習コースを提供

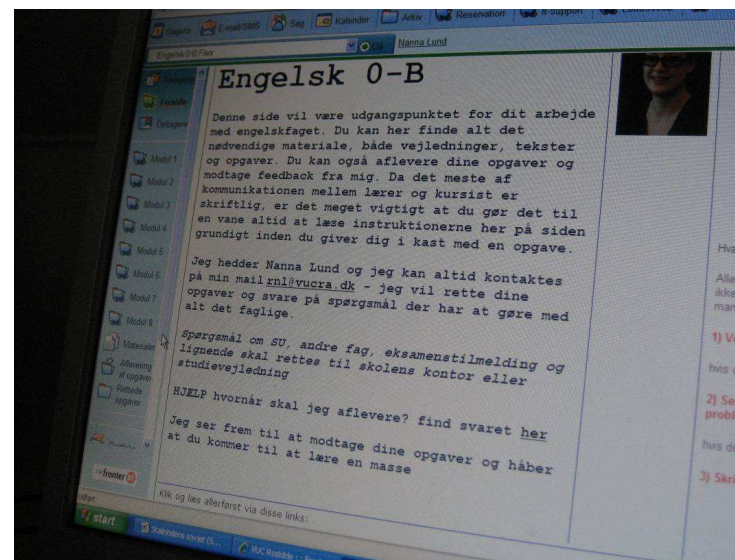
### 【組織概要】

- ロスキレ市に位置する、成人基礎教育コースを提供するための成人教育センター

### 【内容】

- 基礎教育および高校卒業資格のコースについて、以下を選択できる

“ブレンディド・ラーニング”  
(対面授業と遠隔学習を50%ずつ行う)  
“フレックス授業”  
(すべて学習をe-ラーニングで行う)



コースページ、個人用ページのほか、ウェブカンファレンスやチャット機能を使用して学習を進める

# 生涯学習におけるICT活用の事例

## オーフス公共図書館

国プロジェクトで研修を受けた司書が中心となり、市民対象のICT活用講座を開催

### 【組織概要】

- 中央館および18分館を持つ、デンマーク第二の都市オーフスの公共図書館
- 先進的な図書館サービスで著名

### 【内容】

- 科学技術・イノベーション省「ICTについて学ぼう(Learn more about ICT)」プロジェクトにより、100名の司書が指導員スキルを習得
- スキルを活かし、市民のICT活用による学習を支援するためのプログラム・アクティビティを開催



19会場で12～15回の連続講座を開催。  
本の借り方、新聞データベースへのアクセス方法、  
web2.0活用法などを指導し、学習者を支援する。